

2019年度（平成31年度） ケアハウスうららか事業計画

基本理念

入居者の人格の尊重及び自由と尊厳を守り、自立した質の高い生活支援を行う。

運営方針

1. 入居者処遇

1) 入居者情報の徹底

高齢化する入居者の緊急時に適切に対応できるようフェイスシート（入居者基本情報）の更新に努め、過去の入院や既往歴、現在の通院・服薬等の最新情報を把握し、職員間の情報共有に努める。

入居者の身体・生活状況をアセスメントし、必要と認められる要介護者等に関しては個々のケアプラン（生活支援計画）を作成し、現在の状況の維持・向上に努める。定期的にケース会議を行い、入居者が適度な目標を持って生活ができるよう支援する。

2) 介護予防

入居者の個別ニーズの把握に努め、介護予防に視点をおいたレクリエーション・健康体操・介護予防トレーニングなどの実施により、楽しい雰囲気の中で体力の増進・維持ができるよう支援する。

3) 生き甲斐対策

趣味・特技を生かした介護予防トレーニングなどを取り入れ、役割・生き甲斐を持った充実感のある生活を送ることができるよう支援する。

悩みや不安に対する相談には迅速かつ適切に対応し、入居者間や家族等と連携をとり、解決に向けて支援に努める。

4) 食 事

個々人の嗜好に配慮した食事を提供するとともに、個人の身体状況に合わせた栄養管理を行い、行事や祝祭日等には、旬の食材を多く取り入れた季節感あふれる食事の提供に努める。（別表1）

2. 行事計画

入居者がケアハウス内で楽しく生き甲斐を持って生活を送ることができるよう毎月の行事として、誕生会・買物外出・茶話会等を実施する他、適宜状況を勘案して（別表2）の事業を行う。

3. 施設運営管理

2019年度の予算執行にあたり、10月からの消費税UPの経費的な影響や光熱水費等の高値傾向や施設・設備機器等の経年による劣化や老朽化による臨時的な修繕費の執行も懸念されるが、今後とも、予算の執行にあたっては計画的な執行に努め、安定的な自立経営を目指していく。

4. 施設整備

1) 運動器具や娯楽設備等を備え、入居者の運動機能向上・維持に努め、少しでも長く当施設において自立した生活が送れるように努める。

2) 建物の諸設備・備品等の修繕に適時対応し、また、計画的な防災対策にも努め、安全で快適な施設環境の維持に努める。

5. 職員処遇

- 1) 職員の定着率や仕事に対する意欲の向上などのために収支を見ながら給与の改善や福利厚生充実の充実に努める。
- 2) 職員の自己啓発の為に社会福祉主事や介護福祉士等の資格取得を積極的に支援する。
- 3) 入居者に対するサービスのレベルアップと職員の資質向上を目的として、外部研修に積極的に参加させるとともに内部研修も積極的に行う。

【外部研修】

月	研 修
5	2019年度 第1回札幌市養護・軽費老人ホーム職員交流研修会
6	2019年度 全道老人福祉施設研究大会
	2019年度 社会福祉法人経営者セミナー
8	2019年度 老人福祉施設研究発表会
9	2019年度 全国軽費老人ホーム協議会北海道ブロック職員研究会
10	2019年度 全国老人福祉施設研究会議（愛媛）
	2019年度 第3回札幌養護・軽費老人ホーム職員交流研修会
11	2019年度 第76回全国老人福祉施設会議（茨城）
12	札幌市豊平区防火管理者協議会 普通救命講習
	結核・感染症研修会
2	札幌市豊平区防火管理者協議会 防火研修
	2019年度 社会福祉施設管理・運営セミナー
3	特定（多数）給食施設の研修会

上記以外の研修についても積極的に参加させスキルアップに努める。

【内部研修】

月	研 修
4	新任職員研修（新任職員研修マニュアル）
6	非常時の対応研修（非常時の対応マニュアル）
7	事故防止のための研修（事故防止対応マニュアル）
	感染症・食中毒予防研修（感染症予防対応マニュアル）
9	プライバシー保護研修（個人情報管理規則等）
10	非常時の対応研修（非常時の対応マニュアル）
11	ノロウイルス対応研修（ノロウイルス対応マニュアル）
	認知症研修（認知症対応マニュアル）
	事故防止のための研修（事故防止対応マニュアル）
12	インフルエンザ予防研修
1	事故防止のための研修（事故防止対応マニュアル）
2	感染症・食中毒予防研修（感染症予防対応マニュアル）
3	虐待防止・身体拘束研修（虐待防止・身体拘束マニュアル）

内部研修についてはデイサービスと合同で行う。

(別表1)

2019年度 行事食計画

(ケアハウス)

ケアハウスの誕生日会は毎月開催し、食事には旬の食材を使い季節感ができるように考慮する。

入居者からの意見を参考に希望に沿った食事づくりに努める。

月 日	行 事	主な料理	月 日	行 事	主な料理
04月29日	昭和の日	赤飯	11月18日	いくら食べ放題	鮭いくら丼
05月05日	こどもの日	柏餅	12月20日	クリスマス会	チキン
06月14日	北海道神宮祭	天ざるうどん	12月22日	冬至	冬至かぼちゃ
07月02日	野外ジッキスカン	ジッキスカン	12月31日	大晦日	年越しそば
07月15日	海の日	Eビビラフ			松花堂弁当
08月15日	お盆	精進料理	01月01日	元旦	赤飯、おせち
08月27日	土用の丑	鰻丼	01月07日	七草	七草粥
09月05日	秋の収穫祭	じゃが芋等	01月08日	新春お楽しみ会	松花堂弁当
09月16日	敬老記念祝賀会	松花堂弁当	01月24日	鍋の日	すき焼き
09月23日	秋分の日	おはぎ	02月03日	節分	節分料理
10月08日	秋刀魚の炭焼き	秋刀魚	02月05日	鍋の日	石狩鍋
10月14日	体育の日	カツカレー	02月14日	バレンタイン	チョコレート
10月31日	ハロウィン	南瓜スープ	03月03日	ひな祭り	ちらし寿司
11月03日	文化の日	ハイキング	03月28日	開設記念祝賀会	寿司、天ぷら

(デイサービス)

デイサービスでは毎月バイキングを実施し、いつもとは違った食事環境により喫食率の向上、飽きのこない食事作りを目指す。

月 日	行 事	主な料理	月 日	行 事	主な料理
06月14日	北海道神宮祭	天ざるうどん	10月31日	ハロウィン	南瓜スープ
07月3・4日	野外ジッキスカン	ジッキスカン	11月18日	いくら食べ放題	鮭いくら丼
07月15日	海の日	Eビビラフ	12月23日	クリスマス	クリスマスケーキ
08月07日	七夕	七夕散らし	01月07日	七草	七草粥
08月6-9日	夏祭り	焼き鳥等	01月08日	新春お楽しみ会	松花堂弁当
08月15日	お盆	精進料理	01月24日	鍋の日	すき焼き
09月16日	敬老の日	赤飯	02月03日	節分	節分料理
09月23日	秋分の日	おはぎ	02月05日	鍋の日	石狩鍋
10月8・9日	秋刀魚炭火焼き	秋刀魚	02月14日	バレンタイン	チョコレート
10月14日	体育の日	カツカレー	03月03日	ひな祭り	散らし寿司

(別表2)

2019年度事業計画表(ケアハウスうららか)

	行 事 名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備 考
定例行事	誕生会													月1回
	買物外出(アークス・ルーシー)													月2回
	茶話会											節分	雛祭	月1回
	介護予防トレーニング													月1回
	手芸の会													不定期
年間行事	近隣バスレク		桜・梅					紅葉						随 時
	バスツアー				(春OR秋)									年1回
	社会見学													年1回
	夏祭り・花火大会													年1回
	敬老祝賀会													年1回
	外食ツアー(寿司・ラーメン等)													年4回
	文化祭													年1回
	クリスマス・忘年会													年1回
	餅つき大会													年1回
	新春お楽しみ会													年1回
	ワインパーティー													年1回
	きらく会(ゲーム大会・演芸交流会)							ゲーム					演芸	年2回
そ の 他	開設記念祝賀会													年1回
	麻雀大会													年2回
	避難訓練													年2回
	収入申告書の提出													年1回
会議関係	住民集団検診							○						年1回
	インフルエンザ予防接種								○					年1回
	全体交流会													年1回
	フロア懇談会							○						年1回

2019年度（平成31年度） うららかデイサ - ビスセンター事業計画

基本理念

利用者の人格の尊重及び自由と尊厳を守り、利用者本位のサービスを提供する。

運営方針

1. 利用者処遇

- 1) 介護保険法におけるケアプランに基づき、利用者や家族のニーズに合わせた通所介護計画書を作成し、的確な援助、支援に努める。
- 2) 悩みや不安に対する相談には迅速かつ適切に対応し、家族や医療機関、ケアマネジャー等とも緊密に連携し、個人の悩みに耳を傾け、精神的なサポートに努める。
- 3) 利用者の身体状況も年齢と共に低下しつつあるため、個々人の過去の入院、既往歴、通院、服薬状況等をフェイスシートに記録し把握することに努める。
- 4) 魅力あるプログラムの組み立てと、利用者同士又は利用者と職員とのコミュニケーションを通じて信頼関係を築き、デイサービスを利用することにより孤独や孤立を解消し、地域社会へ積極的に参加できるように援助、支援することに努める。
- 5) 利用者がデイサービスを利用している間、介護する家族等の負担を軽減することにより利用者が在宅生活を維持できるよう支援する。
- 6) 栄養バランスを考慮し、旬の食材を多く取り入れた季節感あふれる食事の提供に努める。
(別表1)

2. 行事計画

利用者に楽しく、少しでも長く当施設を利用してもらうために、リハビリ体操、レクリエーション等を行い、毎月の行事として誕生会を実施する他、適宜状況を勘案して(別表3)の事業を行う。

3. 施設運営管理

- 1) 設備・備品類の老朽化、更に人件費などの改善等など、利用者収入の減収傾向が続く中、予算の執行にあたっては困難な面もあるが、引き続き収支バランスを考慮した適切な予算管理に努め、安定的な自立経営を確立する。
- 2) 利用者獲得のため、居宅介護支援事業所・地域包括支援センター及び町内会等にパンフレットや無料体験の案内を配布するなど積極的にPRを行う。

4. 施設整備

- 1) 運動器具や娯楽設備等を備え、利用者の運動機能の向上・維持に努め、少しでも長く在宅生活の維持ができるように努める。
- 2) 建物や備品等に修繕が発生した場合はすみやかに対応し、安全で快適な施設環境の維持に努める。

(別表3)

うららかデイサービスセンター行事計画

	行 事 名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備 考
定例行事	誕生会													月数回
	食事バイキング													月1回
	手すり体操・ゴム体操													毎 日
年間行事	近隣バスレク		桜梅			森林		紅葉						
	買い物外出(ジャスコ)													希望者
	八紘学園アイスクリームツアー													
	運動会													
	野外活動(市内施設等)													
	ジンギスカンパーティー													
	夏祭り													
	クリスマス会													
	餅つき大会													
	節分(豆まき)													
	ひな祭り(甘酒・桜餅)													
	外食ツアー(回転寿司等)													
外部余興(手品・音楽等)													不定期	
そ の 他	職員会議													月1回
	避難訓練													
ゲ ー ム	<ul style="list-style-type: none"> ・ 輪投げ・グランドゴルフ・スロットボール・ミニボウリング・パワーボウリング・ディスクスボード・ホールインワンポケット ・ 風船バレー・卓上ホッケー・ホワイトビンゴ・シャフルゴルフ・床ペタンゲーム・お手玉投げゲーム・お正月遊び(百人一首等) ・ カーリング・物送りゲーム・言葉探しゲーム・絵合わせゲーム・ターゲットリング・ナンバーストライク・その他手作りゲーム 													
工 作	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月：鯉のぼり工作 ・ 7月：七夕短冊作り ・ 11月：クリスマス工作 ・ 12月：お正月工作 ・ 3月：ひな祭り工作 													

2019年度(令和元年度) 資金収支予算計算書

(自)2019年4月1日 (至)2020年3月31日

社会福祉法人 万葉閣拠点区分

(単位:千円)

勘定科目		サービス区分			拠点区分計		
		本部	ケアハウス	デイサービス			
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	0	0	39,500	39,500	
		介護報酬収入	0	0	32,500	32,500	
		利用者負担金収入	0	0	4,000	4,000	
		食費収入	0	0	3,000	3,000	
		老人福祉事業収入	0	86,509	0	86,509	
		利用料収入(事務費・生活費・管理費)	0	47,200	0	47,200	
		利用料収入(上下水道・電気料)	0	3,000	0	3,000	
		補助金事業収入	0	36,309	0	36,309	
		借入金利息補助金収入	0	323	0	323	
		経常経費寄附金収入	0	0	0	0	
	受取利息配当金収入	5	0	0	5		
	その他の収入	156	551	0	707		
	雑収入	156	551	0	707		
	事業活動収入計(1)	161	87,383	39,500	127,044		
	支出	事業活動	人件費支出	3,731	26,390	24,077	54,198
			役員報酬支出	3,731	0	0	3,731
			職員給料支出	0	17,300	10,000	27,300
			職員賞与支出	0	5,000	4,000	9,000
			非常勤職員給与支出	0	260	5,177	5,437
派遣職員費支出			0	0	2,000	2,000	
退職給付支出			0	230	400	630	
法定福利費支出			0	3,600	2,500	6,100	
事業費支出			0	26,600	5,685	32,285	
給食費支出			0	13,000	1,500	14,500	
保健衛生費支出			0	200	100	300	
教養娯楽費支出			0	800	300	1,100	
水道光熱費支出			0	8,000	900	8,900	
燃料費支出			0	4,500	500	5,000	
消耗器具備品費支出			0	100	100	200	
賃借料支出			0	0	1,100	1,100	
車輛費支出			0	0	1,185	1,185	
事務費支出		130	26,860	5,580	32,570		
福利厚生費支出		0	80	150	230		
旅費交通費支出		70	50	50	170		
研修研究費支出		30	50	50	130		
事務消耗品費支出		0	600	100	700		
印刷製本費支出		0	150	50	200		
修繕費支出		0	500	100	600		
通信運搬費支出		0	450	50	500		
会議費支出		30	50	60	140		
広報費支出		0	0	100	100		
業務委託費支出	0	22,250	2,800	25,050			
手数料支出	0	650	1,400	2,050			
保険料支出	0	150	400	550			
賃借料支出	0	1,000	200	1,200			
保守料支出	0	550	0	550			
渉外費支出	0	30	0	0			
諸会費支出	0	200	50	250			
雑支出	0	100	20	120			
支払利息支出	0	323	38	361			
事業活動支出計(2)	3,861	80,173	35,380	119,414			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	3,700	7,210	4,120	7,630			
施設整備等	収入	施設整備等収入(積立金取崩収入)	0	0	0	0	
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	
	支出	施設整備等支出	0	0	0	0	
		設備資金借入金元金償還支出	0	5,380	800	6,180	
		固定資産取得支出	0	200	200	400	
施設整備等支出計(5)	0	5,380	1,000	6,380			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	5,380	1,000	6,380			
その他の活動	収入	サービス区分繰入金	3,700	0	0	3,700	
		その他の活動収入計(7)	3,700	0	0	3,700	
	支出	積立資産支出(退職金)	0	630	420	1,050	
		サービス区分間繰入支出	0	1,000	2,700	3,700	
		その他の活動支出計(8)	0	1,630	3,120	4,750	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	3,700	1,630	3,120	1,050			
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	0	0	0			